

2025 年度 入学試験問題

出題の意図

総合型選抜 I 期

【問題】

「2025 年問題」とは、団塊世代が 75 歳以上の後期高齢者となることで起こる、さまざまな社会問題のことです。高齢者の増加により、医療・介護へのニーズが急増し、生活の質を重視した総合的な支援が求められます。この問題に対して、国が掲げている医療・介護分野の取り組みは、主に、①地域包括ケアシステムの構築、②病院機能の見直し、③人材確保の支援、です。2025 年問題に向けて看護師に求められる役割について、あなたの考えを述べなさい。(600 字以内)

【出題の意図】

「2025 年問題」によって、看護師不足はより進むと予測され、国の政策や医療・介護のニーズの変化により、看護師に対する需要には偏りが生じると言われています。高齢者の増加により、医療・介護へのニーズが急増し、生活の質を重視した総合的な支援が求められ、地域医療を支える役割として看護師の需要は高まると考えられます。これからの看護は、医療機関での看護から生活全体を看る看護へと変化するため、看護師に求められる役割についての自己の考えを論理的かつ具体的に記述する力を問う内容とした。

総合型選抜 II 期

【問題】

近年、様々な分野において AI (人工知能) が積極的に活用されています。医療分野においても、AI の導入は必要不可欠であり、今後も人手不足に対応し、効率的で正確な医療を提供するために、医療現場への AI 導入は進むと考えられています。医療分野において AI は非常に役立ちますが、課題も指摘されています。医療分野で AI を活用するメリットとデメリットについて、あなたの考えを述べなさい。(600 字以内)

【出題の意図】

多くの分野で AI (人工知能) 導入が進んでいる中、医療分野での AI 活用は、特に注目されています。現在、医療分野では、臨床診断への AI の活用や AI が組み込まれたロボットの活用が進められています。また、医療現場で AI を活用するメリットとして、①医療業務の効率化、②医療の精度と質の向上、③事務作業の効率化、などが挙げられます。その一方で、AI を活用するうえでの課題として、①データの利用制限、②トラブル発生時のリスク管理、③AI 医療に対する信頼性、などが指摘されています。今後さらに AI の活用は進むため、医療分野で AI を活用するメリットとデメリットについての自己の考えを論理的かつ具体的に記述する力を問う内容とした。

学校推薦型選抜、指定校・公募推薦

<p>【問題】</p> <p>思いやりとは、他人の気持ちを理解し、その人の立場や状況に配慮する心の持ち方を指す言葉で、人間関係を円滑にし、コミュニケーションを深める助けとなるといわれています。看護師も思いやりをもって患者さんに接することが大切ですが、看護師の思いやりとは具体的にどのようなことを指すのか、あなたの考えを述べなさい。</p> <p>(600字以内)</p>
<p>【出題の意図】</p> <p>患者だけでなく、他者に対する「思いやり」は大切であり、看護部の理念として掲げているところも多い。また、面接で「思いやりのある看護師になりたい」と述べる受験生も多い。しかし、思いやりを具体的に言葉や態度で示すことに困難を抱く者も多い現状がある。そこで、具体的な思いやりを示す言動について、自身の考えを述べることで、論理的かつ明確に説明する力を問えると考えた。</p>

一般選抜 I 期

【国語 出題の意図】		
問題 1	問 1	漢字の知識（書き取り）を問う。
	問 2	空欄の前後のつながりを読み取る能力と、語句の知識（意味）を問う。
	問 3	空欄の前後のつながりを読み取る能力と、語句の知識（意味）を問う。
	問 4	傍線部の内容を本文から読み取る能力を問う。
	問 5	傍線部の理由を本文から読み取る能力を問う。
	問 6	傍線部の理由を本文から読み取る能力を問う。
	問 7	本文全体の構造・展開を分析する能力を問う。
	問 8	本文全体の内容を読み取る能力を問う。

問題 2	問 1	空欄の前後のつながりを読み取る能力と、接続語の知識を問う。
	問 2	空欄の前後のつながりを読み取る能力と、語句の知識（意味）を問う。
	問 3	語句の知識（意味）を問う。
	問 4	傍線部から生じる問題を本文から読み取る能力を問う。
	問 5	傍線部から生じる問題を本文から読み取る能力を問う。
	問 6	本文の構造・展開を分析する能力を問う。
	問 7	傍線部から生じることを本文から読み取る能力を問う。
	問 8	本文全体の内容を読み取る能力を問う。

一般選抜 I 期

【英語 出題の意図】	
大問 I	<p>長文読解問題 【設問 A：語彙問題、設問 B：文法整序問題、設問 C：内容一致問題】</p> <p>人類の宇宙進出に関する科学的・社会的な議論を背景に、受験生の英文読解力を測ることを目的としている。筆者の主張や各立場の論理展開を理解し、要点を把握する能力を評価する。また、語彙の意味推測力、接続詞・助動詞などの文法知識の適用力、語句整序を通じた構文理解を確認する。さらに、内容一致問題を通じて、長文全体の要旨と細部を正しく読み取る力を測定する。</p>
大問 II	<p>長文読解問題 【設問 A：語彙問題、設問 B：文法整序問題】</p> <p>自然災害と動物行動に関する英文を題材に、科学的な論争を含む内容を理解する読解力を測定する。古代から現代にかけての記録や研究成果を通じて、因果関係や根拠の有無を判断する力を評価する。また、語彙問題や熟語表現を文脈に即して解釈できるか、文法整序を通して正しい英文構造を構築できるかを確認する。</p>

大問Ⅲ	<p>会話文問題 【設問 A：空欄補充問題（会話文）】</p> <p>日常的なやり取りを題材とし、適切な表現を選択する力を通じて、受験生の英語コミュニケーション能力を測ることを目的としている。設問では、会話の流れや話し手の意図を理解し、自然なやり取りが成立する表現を選択できるかを評価する。また、実用的な場面を想定しており、単なる語彙知識にとどまらず、文脈に合った受け答えを判断する力を確認する。</p>
大問Ⅳ	<p>文法問題 【設問 A：文法選択問題】</p> <p>英文法の基礎的知識を確認し、正しい文構造を用いる力を測ることを目的としている。空所補充問題を通じて、動詞の活用、前置詞、関係詞、比較表現、仮定法など幅広い文法項目を網羅的に確認する。これにより、受験生が英文を正しく理解し、自ら表現する際に基盤となる文法力を有しているかどうかを評価する。</p>

一般選抜Ⅰ期

【生物基礎 出題の意図】	
大問Ⅰ	生物の多様性と共通性に関して教科書の内容を正しく理解しているかどうかを問う。
大問Ⅱ	ヒトの自律神経系について、解剖学的な知識と、交感神経と副交感神経の働きや血糖量調節における自律神経系の働きを問う。
大問Ⅲ	ヒトの血液について、血液成分に関する知識を問う。
大問Ⅳ	世界のバイオームの分布に関する知識と、日本におけるバイオームの分布に関する知識を問う。

一般選抜Ⅰ期

【科学基礎 出題の意図】	
大問Ⅰ	物質に関する基礎知識や理解度を問い、さらに物質の性質に関する実験についても確認する。
大問Ⅱ	原子構造に関する基礎知識や理解度を問い、さらに電子配置や原子の性質についても確認する。

大問Ⅲ	化学反応式や物質質量に関する基礎知識や理解度を問い、さらに化学反応の量的関係や濃度についての計算力も確認する。
大問Ⅳ	酸化還元反応に関する基礎知識や理解度を問い、さらに酸化還元滴定における計算力や金属のイオン化傾向についても確認する。

一般選抜Ⅰ期

【数学Ⅰ 出題の意図】	
第1問	根号を含む式の計算，集合に関する基礎的な知識，計算力を問う。
第2問	2次関数の平行移動，対称移動に関する学力を問う。
第3問	正六角形の性質を利用して，三角比に関する学力を問う。
第4問	確率に関する基礎的な知識，計算力を問う。

一般選抜Ⅱ期

【国語 出題の意図】		
問題1	問1	漢字の知識（書き取り）を問う。
	問2	空欄の前後のつながりを読み取る能力と、語句の知識（意味）を問う。
	問3	空欄の前後のつながりを読み取る能力と、語句の知識（意味）を問う。
	問4	傍線部の内容を本文から読み取る能力を問う。
	問5	傍線部の理由を本文から読み取る能力を問う。
	問6	傍線部の理由を本文から読み取る能力を問う。
	問7	本文全体の構造・展開を分析する能力を問う。

	問 8	本文全体の内容を読み取る能力を問う。
問題 2	問 1	空欄の前後のつながりを読み取る能力と、接続語の知識を問う。
	問 2	空欄の前後のつながりを読み取る能力と、語句の知識（意味）を問う。
	問 3	語句の知識（意味）を問う。
	問 4	傍線部から生じる問題を本文から読み取る能力を問う。
	問 5	傍線部から生じる問題を本文から読み取る能力を問う。
	問 6	本文の構造・展開を分析する能力を問う。
	問 7	傍線部から生じることを本文から読み取る能力を問う。
	問 8	本文全体の内容を読み取る能力を問う。

一般選抜Ⅱ期

【英語 出題の意図】	
大問Ⅰ	<p>長文読解問題 【設問 A：語彙問題、設問 B：文法整序問題、設問 C：内容一致問題】</p> <p>近年の食生活と環境問題に関する英文を題材とし、社会的テーマを通して受験生の英文読解力を測る。筆者の主張や論理展開を正しく理解し、段落ごとの要点を把握する能力を評価する。また、語彙の意味推測力や、接続詞の適切な用法、語句整序の正確さを確認する。さらに、本文内容に即した設問を通じて、批判的・論理的に英文を読み解く力を測定する。</p>
大問Ⅱ	<p>長文読解問題 【設問 A：語彙問題、設問 B：文法整序問題、設問 C：内容一致問題】</p> <p>若者の自由や責任に関する英文を題材とし、法制度や社会規範に対する理解を背景に読解力を測定する。異なる法律や慣習の比較を読み取り、筆者の立場や論旨を正しく把握できるかを評価する。文脈に即した語彙・熟語の理解、文法整序問題を通して構文力を確認する。</p>

大問Ⅲ	<p>会話文問題 【設問 A：空欄補充問題（会話文）】</p> <p>日常的な買い物場面を題材とし、会話の流れを把握しながら適切な表現を選ぶ力を評価する。実用的な場面において、受け答えの自然さや、文脈に応じた発話を理解する力を確認する。コミュニケーション能力の実践的な側面を測定する意図がある。</p>
大問Ⅳ	<p>文法問題 【設問 A：文法選択問題】</p> <p>英文法の基礎的知識を確認し、正しい文構造を用いる力を評価する。空所補充問題を通して、前置詞、比較表現、関係詞、動名詞、時制、助動詞、仮定法など幅広い文法項目を網羅的に問う。これにより、受験生が正確に文法を理解し、自ら英文を組み立てる基礎力を持っているかを確認する。</p>

一般選抜Ⅱ期

【数学Ⅰ 出題の意図】	
大問Ⅰ	1次不等式，因数分解に関する基礎的な知識，計算力を問う。
大問Ⅱ	放物線の図形的な性質を利用して，2次関数の最大値，2次方程式に関する学力を問う。
大問Ⅲ	データの代表値，分散に関する基礎的な知識，計算力を問う。
大問Ⅳ	確率に関する基礎的な知識，計算力を問う。